



もっと知ろう もっと語ろう 認知症

9/6

認知症当事者たちと街頭啓発活動

世界アルツハイマー月間に合わせて、認知症当事者ら約20名が参加し、街頭啓発活動が行われました。市民病院など市内2カ所ですりふりやマスクなどを配布し、認知症への理解を呼びかけました。認知症の人と家族の会の渡辺末子さんは「認知症になっても安心して暮らせる社会を目指してこれからも活動していきたい」と話してくれました。

国東オリーブの魅力を知ってほしい

9/1

すてき！だいすき！くにさき！オリーブセミナー

鶴川商店街周辺観光・交流拠点施設で国東オリーブ振興協議会主催のオリーブセミナーが開催され、約30名が参加しました。「知って楽しむオリーブオイル」をテーマに参加者はオリーブオイルの基本や上手な使い方、健康効果について学びました。協議会の担当者は「皆さんに使ってもらい消費で応援してほしい」と話していました。



健康に気を付けながら活動していく

8/17

旭日地区高齢者学級(鬼塚大学)開講式・学習会

旭日地区公民館で高齢者学級「鬼塚大学」が4年ぶりに開講し、今年度は105名が入学しました。学習会では、松井市長が「笑って健康、しゃべって長生き」のテーマで講話をし、人と話す大切さなどを学びました。高橋豊則さん(国東町綱井)は「一年間健康に気を付けながら活動していきたい」と学級生代表で決意表明しました。

国見B&G海洋センターの施設リニューアル

8/8

「地域海洋センター修繕助成」決定書授与式

「地域海洋センター修繕助成」決定書授与式が市役所で行われました。B&G財団(東京都)が国見B&G海洋センターの体育館の床や外壁などの修繕費用として、3千万円助成します。B&G財団常務理事の朝日田智昭さんは「利用者の安全性や快適性を高め、今後も施設を活発に活用してほしい」と話していました。



七色の音色が響き渡る

9/11

国東小・ふれあいコンサート

国東小学校でふれあいコンサートが開催されました。第1弾はポップスバンド「パノラマとラボラトリー」が「新時代」や「アイドル」などのメドレーを披露したり、キーボードの演奏に合わせて児童らが校歌を歌ったりして音楽を楽しみました。児童会長の島岡穂佳さん(6年)は「数少ない楽器で色々な音色を出せてすごいと思った」と話していました。

市民の思いや考えを反映した計画を作る

9/8

国東市地球温暖化対策実行計画協議会委員委嘱状交付式

国東市地球温暖化対策実行計画協議会委員委嘱状交付式が行われました。市では、国東市カーボンネガティブ宣言を表明し、2050年度までに二酸化炭素の排出量実質マイナスとなるカーボンネガティブを目指すこととしています。会長の大上和敏さんは「広く市民の思いや考えを反映できるような計画を作っていきたい」と話していました。



よりよく生きるを目指して人生会議

8/28

うま塩提供店と人生会議

地域社会との連携と共存を図ることを目的にうま塩活動市民公開講座が大分大学の協力により開催され、市内のうま塩メニューを提供する飲食店関係者らが出席しました。年齢や健康状態に関わらず、よりよく生きるを目指し、自分の価値や人生のゴールについて語り合いました。参加者は「自分の事だけではなく家族の健康も考えていきたい」と話してくれました。

市内生産者の乾しいたげが品評会で高評価

8/18

第70回全国乾椎茸品評会受賞報告

市内の乾しいたげ生産者が市役所を訪れ、第70回全国乾椎茸品評会において林野庁長官賞を受賞したことを報告しました。受賞者は次の通りです(敬称略)。茶花冬菇の部:阿部悦男・光子(安岐町)、香菇の部:糸永秀二(武蔵町)、天白冬菇の部:糸永美智子(武蔵町)

